



宇城市長
阿曾田 清

暑い夏に輝いた子どもたち

今年の暑い夏休みも終わりました。子どもたちにとって、いろんな思い出があった今年の夏であったと思います。

8月1日に子ども議会(3回目)が開かれ、29人の議員が質問に立ち、そして再質問もありました。宇城市の現状と分析、将来への課題や提案など、鋭い洞察、子どもからの視線は、私も執行部をうならせました。執行部も真剣に答弁いたしました。質問の内容は、観光地の活性化、新幹線の駅を造る利点と今後、サッカーアカデミー施設の利用と関わり、宇城市のシンボルや市民公園の建設についてなど、まさに本会議ながらの内容でありました。終了後の記念撮影のとき「緊張した」「ホッとした」「勉強になりました」と聞き、意義があったんだなと思えました。29人の子どもたち

の夏の思い出となったことでしょう。

また、夏はスポーツの大会がいろいろと行われました。中には県大会で優勝し、九州大会や全国大会へ出場した選手・学校もありました。

小学校では、ハンドボールで当尾小女子が全国3位入賞、豊福小男子も県大会で優勝して全国大会に出場、ソフトボールで松合小が九州大会に出場しました。中学校のハンドボールでは、九州大会へ松橋中が男女ともに出場し、女子が4位に入賞しました。

高校では松橋町出身で阿蘇高校の緒方亜香里さんが、全国柔道選手権で団体、個人(78キロ級)の2冠を達成など、本市の子どもたちの活躍は目を見張るものでした。私も小学校のハンドボール(当尾小、豊福小)の応援に駆けつけ、保護者の方々と声援を送りました。子どもにとって記憶に残る大会であったことでしょう。

夏祭りも三角の港祭り、松橋・小川・豊野のふるさと祭り、不知火の海の火まつりと他にもいろんな祭りが行われました。どの祭りも昨年より参加者の多い盛り上がりがあった祭りであります。特に子どもたちや若者の参加

が多かったような感じがいたしました。「暑い夏の夜」のふるさとの思い出になったことと思えます。

暑い夏も終わり、新たな気持ちで学校に登校する子どもたち、輝いていることでしょう。

岩手・宮城内陸地震災害義援金にご協力いただきありがとうございます

6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震による被災地の1日も早い復興を願い、7月1日から31日まで市役所本庁・各支所・出張所・サテライトプラザの7カ所に募金箱を設置し義援金を募ったところ、43万3332円が寄せられました。皆さまの温かいご協力に、心から厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

寄せられた義援金は日本赤十字社を通じて、岩手・宮城両県に設置された地元配分委員会の協議を経て、被災者に届けられる予定です。

※平成20年10月の市長談話室は3日金の予定です。参加ご希望の方は、総合政策課(☎321111)へ9月19日(金)までお申し込みください。

宇城市の皆さんありがとう。またお会いしましょう!

2人のALT、ティム先生とジョハンナ先生が8月に任期を終え宇城市を離れることになりました。本紙の「日本つれづれ日記」の執筆でも協力してくれた2人の先生。最後に感謝の意を込めてメッセージを残してくれました。



宇城市の皆さん、2年間お世話になりました。

今回、8月に熊本市の教育委員会に異動することになりました。2年間はあっという間でしたが、たくさんのすばらしい思い出ができました。

小川、豊野地区の小中学校と英会話教室で教えるのはとても楽しかったです。英語暗唱大会、文化祭、体育大会、中体連などのイベントも楽しむことができました。

生徒のみなさんは本当に賢くそして親しみやすかったです。そして先生方やスタッフの皆さん、いつもいろんな面で支えてくれてありがとうございました。

生徒の皆さん、英語を楽しみながら頑張ってください。

宇城市の皆さんの親切のおかげで日本での生活を楽しむことができました。

皆さんとお別れするのはとても寂しいですが、熊本市は宇城市から近いので、どこかでまた会えるのを楽しみにしています。もし私を見かけたら、ぜひ声をかけてください。

熊本市でも頑張ります。アメリカに帰っても、この経験を生かして、りっぱな先生になりたいです。

(ジョハンナ・デレオン)

日本で本当にいい1年を過ごしました。わたしはずっと母の母国を見ることが夢でした。

1年で、東京、京都、広島、鹿児島、姫路、福岡、そして香港に行きました。

日本語を少し学び、日本の文化も楽しみました。幼稚園、小学校、中学校のみなさんにお礼を言いたいです。ここでとてもいい時間を過ごしました。そして私のホストファミリーはずっととても親切にしてくれました。

私は8月の終わりに日本を立ちます。ニュージーランドでの仕事は11月からなのでそれまで旅行する予定です。宇城市を離れるのは寂しいです。

(ティモシー・ニーベ)



ICカード「taspo (タスポ)」

未成年者喫煙防止の取り組みの一環として、全国のたばこ自動販売機は、成人識別機能付きたばこ自動販売機に変わり、ご利用の際には専用のICカード「taspo (タスポ)」が必要です。

このICカード「taspo (タスポ)」を申し込むには、たばこ販売店頭などに設置してある申込書入手し、必要事項を記入の上、(社)たばこ協会へ送付してください。発行手数料、年会費は無料です。

詳しくは、taspo ホームページをご覧ください。http://www.taspo.jp/

【お問い合わせ先】(社)日本たばこ協会 taspo 運営センター
taspo ダイヤル ☎0120 - 222 - 180(通話料無料)※携帯電話等からは ☎0570 - 012 - 340(通話料有料)
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く) ※紛失、盗難の際のお問い合わせは 24 時間受け付けています。



宇城市産のトマトジュースが優良商品奨励賞を受賞!



7月9日に実施された、熊本県物産振興協会主催の平成20年度優良新商品審査会において、県内の優良新商品約50品目の中から、宇城市産のトマトジュースが優良商品奨励賞に選ばれました。

受賞したのは、宇城市のトマト農家5戸で結成された「のむのむ生産組合」の商品の一つで、澤村農場の「海のとまと」。この商品は、原料に希少価値の高い塩トマトを使用したトマトジュースで、7月25日に熊本市の子飼商店街で開催されたトマト甲子園においても第1位に選ばれています。

☎ 雇用対策課 ☎ 32 - 1906

農業委員会からのお知らせです

8月12日付で、村田幸博さん(豊野町上郷)が農業共済組合推薦委員として、宇城市農業委員(選任)に就任されました。



☎ 農業委員会 ☎ 32 - 1341